

屋根葺き替え工 作業手順



内 容	留 意 事 項
作業打ち合わせ(KY活動) 作業内容、人員の確認 保護具の点検 指示書・巡回報告書等を確認し、必要な道具・材料を準備する 使用機械、資材、工具の点検	安全ミーティング日報による 指示書の内容確認 保護具に不備がないか確認 有資格者のもと作業を行う。
関係者以外立ち入り禁止措置を行う 墜落防止措置を行う 飛散する恐れのあるものは養生を行う 昇降装置はズレることが無いよう固定するか保持者をつけ使用する	ラバーコーンやコーンバーを設置する際、作業の支障に ならず、なおかつ一般者の通路も安全に確保できるように行う 親綱等を設置する際、堅固なものに固定する事
既設屋根を端から順に撤去していき下地を表す 撤去時に飛散する恐れがある為風向き等に注意する 下地の状態を確認する	風向きや風速にもに留意し作業を行う 一度に大きく剥がさず小さい範囲で撤去していく 欠損箇所や腐り等がある箇所は補修を行う
下地にチョークライン等で葺く位置を決めるマーキングを行う 下地を損傷させないように丁寧に軒先から順に葺いていく 接着剤を使用する際はムラにならないように均一に塗布する 浮きや凸部ができないよう慎重に葺いていく 棟押え施工時は雨水の侵入の恐れが無いよう注意して施工を行う	軒先を葺く際にスターターの位置を慎重に決め通りを通す 定められた本数にて釘を打っていく(1枚当たり〇〇本等) 軒部の水切り付近や端部での作業は特に転落に注意する事
屋根上部から下部にかけて清掃を行い切屑などを残置しない事 切断屑や不要物は飛散の恐れが無いように積込を行う 周囲を見回し施工時に生じた破片等が飛散していないかを確認する 終礼の実施	使用した道具、材料等忘れ物が無いように確認する。 安全ミーティング日報による

注意事項

高所作業は墜落制止用器具を必ず使用する。
 作業に合った保護具を使用する。
 有資格者による作業を行う。
 吊り荷の下に入らない。
 移動前に積載物の落下防止対策を実施し、複数人で確認する。
 車両を後退させる際は誘導員と打合せ実施後移動する。